

令和2年度第2回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日 時 令和2年11月17日(火) 午後7時～午後8時
- 2 場 所 千葉中央コミュニティセンター 8階千鳥・海鷗
- 3 出席者 (委 員) 合江みゆき、近藤みつる、雑賀匡史、鮫島真弓、竹川幸夫、
太齋寛、恒吉良典、西尾孝司、松崎泰子、渡辺尚子(敬称略)
(委員14名のうち10名出席)
- (事務局) 富田健康福祉部長、佐藤高齢障害部長、石川地域包括ケア推進課長、
高石高齢福祉課長、藤原介護保険管理課長、清田介護保険事業課長、
阿部保健師活動推進担当課長、三橋地域包括ケア推進課長補佐、
大嶋介護保険事業課長補佐、他7名

4 議 題

- (1) 介護予防支援事業等の委託について
- (2) 令和3年度千葉市あんしんケアセンターの公募について
- (3) 【非公開】令和2年度地域密着型サービス事業者の募集について
- (4) その他

5 議事の概要

議事に先立ち、会議の議題(3)は非公開であることを確認した。

- (1) 介護予防支援事業等の委託について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (2) 令和3年度千葉市あんしんケアセンターの公募について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (3) 【非公開】令和2年度地域密着型サービス事業者の募集について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (4) その他(新型コロナウイルス感染症への対応について)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

6 会議経過

	<p>議事に先立ち、事務局より会議は議題3が非公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p>
	<p>～議題1 公開議事～</p>
	<p>議題1 介護予防支援事業等の委託について (石川地域包括ケア推進課長より、議題1 介護予防支援事業等の委託について説明を行った)</p>
	<p>議題1についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>議題1に関しましてご意見等、ございますでしょうか。</p>
	<p>(質問、意見等なし)</p>
松崎部会長	<p>それでは以上で、議題1を終わりたいと思います。</p>
	<p>～議題2 公開議事～</p>
	<p>議題2 令和3年度千葉市あんしんケアセンターの公募について (石川地域包括ケア推進課長より、議題2 令和3年度千葉市あんしんケアセンターの公募について説明を行った)</p>
	<p>議題2についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>議題2に関しましてご意見等、ございますでしょうか。</p>
西尾委員	<p>2次募集でも手上げがないというケースについては、どのようにお考えでしょうか。他市の状況を聞くと、なかなか手を挙げていただけない状況が生じているようなので、そこがとても心配です。</p>
石川地域包括 ケア推進課長	<p>手が挙がらないという点については、大変不安に感じております。 これまでは、市内の社会福祉法人、医療法人に公募の通知を送付することで、手を挙げていただくようお願いしていたところです。 1次募集で空白圏域が出てしまった場合には、例えば他市の事例ですと、介護保険サービスのご経験や、他市で地域包括支援センターの受託実績がある株式会社に委託</p>

<p>松崎部会長</p>	<p>するという方法も把握しておりますので、株式会社への委託も含めて検討していかなければいけないと考えております。</p> <p>確かに、手が上がらない圏域が生じているという事例も出ております。</p> <p>今までは原則、できる限り現在の日常生活圏域で公募を行い、社会福祉法人や医療法人にお願いしてきたところですが、今後は継続して受託することが難しい法人が出てくるかもしれない。</p> <p>出張所も含めて増設することを検討しているということでしょうか。</p>
<p>石川地域包括ケア推進課長</p>	<p>資料２－３の表に高齢者人口を記載させていただいておりますが、現在、出張所を設けております２圏域以外にも、高齢者人口が１２，０００人を超える圏域が５ヶ所ございます。花見川、千城台、土気、磯辺、高洲圏域になります。</p> <p>高齢者人口６，０００人に包括三職種各１人という規定はございますが、都市部ですとか、地域の状況に応じてセンターの数は、必ずしもそういったものでなくてもいいということになっております。</p> <p>高齢者の方が身近な場所で相談しやすいという点を考慮しますと、センターの数は考え直していかなければいけないと考えております。</p> <p>例えば、土気圏域はエリアがかなり広がりますが、同じ高齢者人口の場合でも、高洲の場合で言いますと、人口が集中しているという現状もございますし、今年の１０月１日から稲毛海岸駅前に移転をして相談しやすい環境が整ったりしておりますので、高齢者人口や圏域の広さ等も考慮しながら、考えていかなければいけないと考えております。</p> <p>そのほか、日常生活圏域を増やすとなりますと、例えば、ケアマネジメントの契約とかそういったものも含めて、再度契約をし直す等、市民の方にご負担をかけてしまうこともございます。</p> <p>日常生活圏域はそのまま、ランチや出張所で増やしていくという考え方もあると思いますので、その点につきましても、現在の受託法人に対し、活動状況ですとか、地域によってセンターまでの相談に支障が起きていないか等について、ヒアリングを行いまして、ご報告をさせていただきたいと考えております。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>それでは以上で、議題２を終わりたいと思います。</p> <p>～議題３ 非公開議事～</p> <p>議題３ 令和２年度地域密着型サービス事業者の募集について</p> <p>・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・</p>

	<p>～議題4 公開議事～</p> <p>議題4 その他</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応について (清田介護保険事業課長より、議題4 その他 新型コロナウイルス感染症への対応について説明を行った)</p>
松崎部会長	<p>議題4その他 新型コロナウイルス感染症への対応に関しまして、ご意見等、ございますでしょうか。</p>
太齋委員	<p>サービス継続支援事業の対象には、小規模多機能型居宅介護の訪問も含まれていますか。年度当初に慶応大学の堀田先生が実施した全国の事業所調査で、小規模多機能型居宅介護は、通い・訪問・泊まりで新型コロナウイルスの感染疑いの方への継続的な支援を行い効果があったという調査結果もありました。訪問の中でも、これからの時期、新型コロナウイルスが感染拡大していくなかで、小規模多機能型居宅介護の訪問がこの事業の支援金支給の対象になるのかを教えてください。</p>
清田介護保険事業課長	<p>小規模多機能型居宅介護についても、該当しております。 このサービス継続支援事業は、ヘルパーさんが、ケアプランに基づき、1人で濃厚接触者がいる家庭に入り、利用者の健康観察や衛生管理を行わなければならないため、これら業務には、かなりの緊張感もあり、感染のリスクも高いため、手厚く支援をするべきだろうと創設した事業であります。</p>
西尾委員	<p>人員配置基準の緩和や本来と異なる形態での代替サービスは、利用者やご家族にとって今までと違うサービスという苦情や不信になりかねないと思います。「市として新型コロナウイルスの感染予防のため、このような事業を認めていますよ。」というような利用者向け説明資料を作成していただきたいと思います。</p>
清田介護保険事業課長	<p>通所サービス事業所による訪問サービスや安否確認などの代替サービスというのは、ケアマネにも相談のうえ、利用者の同意を得て行うこととしております。説明が十分でないため利用者とのトラブルになるケースは実際にごございました。利用者とのトラブルにならないよう周知の仕方について再度検討してまいりたいと思います。</p>
西尾委員	<p>サービス継続支援事業の支援金について、実際にサービスを行うヘルパーに対して、支援金が還元されているか確認するチェック機能はありますか。</p>
清田介護保険	<p>支援金は、運営法人に対して支払っております。サービスを行うためのガウン、マ</p>

事業課長	<p>スク、消毒液などの衛生用品等の購入費用も含んでいるため、全て従事者への還元してほしいとは言にくいのですが、従事者への慰労というのも制度の趣旨としては含まれています。従事者に対して還元されるように願っているのですが、市から強く求めることは行っておりません。</p>
西尾委員	<p>このような支援金は、一種の危険手当でもあることから、事後的にもヘルパーに還元したか確認すれば法人に対しての牽制効果にもなると思います。</p>
清田介護保険事業課長	<p>今後、法人あてに支援金を支出する際に、ヘルパーに還元が行われるように要請したいと思います。</p>
恒吉委員	<p>高齢者感染予防物品等購入補助金の実施状況を教えてください。ちなみに、私の地域では民生委員が、接触はしない、ポストに入れるという方式で全部配付しました。</p>
高石高齢福祉課長	<p>今年度、敬老会が開催できないため、その代替事業として、高齢者感染予防物品等購入補助金の事業を実施いたしました。検討期間があまりない中、今までの敬老会のスキームを継続し、どういったやり方が一番いいかを検討しながら、実施しました。400程度の団体からの申請を受けておまして、これは昨年度の敬老会とほぼ変わらない数の申請数です。</p> <p>市の補助金ということで、各団体の方には名簿の提出をしていただき、ご負担をお掛けしたと思っております。申請にあたっては、民生委員の方々にも協力いただき、多くの方々に届けることができました。</p>
近藤委員	<p>私からも、民生委員として、高齢者感染予防物品等購入補助金のご報告をいたします。私どもの地区にも1200人ほどがおり、名簿を持つ民生委員で手分けをし、作業を行いました。申請時に1部、報告時に1部の名簿を作るのが大変でした。新型コロナウイルスの感染予防のため、各戸に訪問ができませんでしたので、お手紙を添えて、各戸のポストにマスクを配付いたしました。案が出されてから、実施するまでの期間が短く大変でしたが、敬老会と同じように行い、やっと完了したところです。</p>
松崎部会長	<p>それでは、本日の審議は以上で終了と致します。</p> <p>全ての議題について説明、質疑応答が終了し閉会となる。</p>